

お客様への メッセージ

CONTENTS

長期投資仲間へのメッセージ vol.51

『21世紀の選別に負けないために』

セゾン投信株式会社 代表取締役社長 中野晴啓

ゲストからの応援メッセージ

『もっと物語を!』

(株)メディカル保険サービス取締役 後田 亨氏

セミナー・イベント情報

・エグゼクティブのためのシンプル&スマート投資

「当世マネー事情の誤解を解く」(東京・大手町)他

セゾン投信からのお知らせ

・中野晴啓新刊本のご紹介

・お客様へのお願い

お客様データ

・口座数&年代別構成比

・今月の注目数値:「62」

セゾン投信の素顔

メンバーが感じる日々の雑感



発行	セゾン投信株式会社
金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第349号
加入協会	社団法人投資信託協会
お問合せ先	セゾン投信お客様窓口 電話03-3988-8668(受付時間9:00~17:00 土日祝、年末年始を除く) http://www.saison-am.co.jp

■この資料は、セゾン投信の役員ならびに関係者の方々から皆様へ、「メッセージ」の発信を目的として作成したものであり、勧誘を目的とした、セゾン投信の提供する「販売用資料」ではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類でもありません。したがって投資信託の購入、売却、あるいは保有を推奨するものではありません。■情報については、その正確性、信頼性、安全性等について保証するものではありません。過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを推測する指標ではありません。■この情報に関する一切の権利、義務は、その情報提供者(以下「情報提供者」)に帰属します。この情報の内容は、情報提供者の事由により変更されることがあります。■この情報は、閲覧者ご自身のものとし、転載、または、第三者への提供は禁止します。■このメッセージに掲載された情報に基づく判断については、閲覧者ご自身の責任の下に行うこととし、万一このメッセージの情報により、閲覧者が損失を被ったとしても、セゾン投信株式会社、ならびにその情報提供者はいかなる損害に対しても一切の責任を負うものではありません。■投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書(交付目論見書)を十分お読みいただき、内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。



2011年6月3日

長期投資仲間へのメッセージ Vol.51

「21世紀の選別に負けないために」

セゾン投信株式会社
代表取締役社長 中野晴啓日本の「安心病」

作家の曾野綾子さんが自身のコラムで、大震災後「安心して暮らせる生活」を当たり前のこととして、国民全体が連呼する有様を「安心病」と称して嘆いておられました。

戦後 65 年以上が経過し、そのうちの大半の時間を高度経済成長という奇跡的環境下で生きて来た日本人にとっては、安心と安全は当然に社会から与えられて然るべき国民の権利となっているのでしょうか。

曾野さんは「安心して暮らせる生活」を約束する人は嘘つきか詐欺師、そして求める方は物知らずか幼児性の持ち主であるとバツサリ言い切っています。確かに本来安心とは、ひとりひとりがリスクを客観的に認識した上で努力して行動して得られるものであるはずです。

20 世紀の官僚主導型社会構造がお上にすべてを丸投げする日本人を創り出し、電気も水道もそして交通機関も止まることはない！というリスク認識の欠如した社会常識が蔓延していたのだと、愕然と今気付かされます。

そして幼児性のわがままに浸った日本人を納得させるために編み出されたのが「安全神話」。あえてリスクから目を背けることで心地よい時間を長らくむさぼってきたのは私たち生活者だとすれば、日本はすべからず安心・安全と喧伝して支配してきた為政者側だけを一方的に責めるわけにもいかないのです。

思考停止の危機

ある友人は、原発事故や放射能問題に関する話をもう聞きたくない！とその類の報道が始まるとテレビを消してしまうとのこと。土壌汚染やセシウム・ストロンチウムなどのリスクについてもすべて風評で片付けて、そこへの問題意識から自らを遠ざけ、都合よく自己完結をしているのでしょうか。

政府が安全だと言っているのだからそれでいい！と農産物にも魚にも一切頓着しない姿勢、それは決して被災地への優しさではなく、自己責任を拒絶した刹那的逃避に過ぎません。

20 世紀的日本人は「何とかなるさ！」が口癖で、よくよく問い詰めてみればそこに明確な根拠はないのです。確かに 20 世紀の日本は経済成長によって先送りした問題が総じて何とかなってきました。ぼんやりと生きてきたサラリーマンだって終身雇用で退職金も年金も安泰の時代だったのです。

ところが 21 世紀日本は前提が変わったのです。何もしなければ何ともならない時代に入ったのです。目前にある問題、将来への課題、そしてあらゆるリスクに毅然と向き合っ、自ら判断し行動しなければ、人生は衰退するばかりとなるでしょう。

今私たち生活者は「3.11」を契機に、20 世紀型思考停止的生き方の危険性にはっきりと気付かなければいけないのです。

世界からの期待

「3.11」以降寸断されてしまった経済活動のサプライチェーン（供給網）ですが、ここにきて連日報道され始めたのは、その復旧と生産正常化に向けての目途をつけた日本企業たちが死に物狂いで踏ん張っている姿です。

そして海外の機関投資家は、売り続ける国内投資家のお陰で安くなった日本株をしっかりと買い続けて、株価の下支えとなっています。復活に向けて必死で頑張る日本の民間企業の底力を評価し期待を持っているのです。

されど日本の民間企業がすべて評価され期待されているわけではありません。グローバリゼーション構造をしっかりと見据え、リスクを客観的に認識し、世界の成長を取り込んで行く勇気を持って行動する企業と、過去の成功体験に埋没したままの「何とかなるさ」企業では、明確な選別が為され、此の先顕著に明暗を分けることになるでしょう。

21世紀生活者の安心

日本の企業が厳しい選別に晒されて優勝劣敗の明暗を分けるであろうなら、私たち日本の生活者も同様、大きな明暗が生じてくることになるに違いありません。

成熟社会をベースとした日本経済では、世界のグローバリゼーション構造が形成する地球一体型の経済成長をしっかりと取り込むことが豊かさの持続に不可欠なこと。

それは企業だけでなく、日本経済に拠って立つ生活者もグローバリゼーションと積極的に向かい合うのは必然です。将来の不安から後生大事と抱え込んでいるお金を、グローバリゼーションの大河の流れに乗せて世界中に働きに出す、そして長い時間をかけて地球経済の成長の中でお金を育てて行く、これが長期国際分散投資です。

何とかならない時代だからこそ、現実を直視し、何もしないリスクを認識して、未来への強い意志を持って行動する人のみが、将来への安心を得ることが出来る、21世紀はそんな社会なのです。

ゲストからの応援メッセージ

「もっと物語を！」

(株) メディカル保険サービス取締役
後田 亨氏



はじめまして。後田亨です。肩書きは保険代理店役員ですが、保険に関する著述と「有料相談」を主に仕事をしています。

素朴に、保険業界を変えたいと思っているからです。

たとえば、保険の「無料相談」は、販売手数料に依存する代理店などが、拡販の可能性を伺う機会になりがちです。私は「保険に入らないという選択肢」も積極的に提示出来る「有料相談」が、本来「あるべき姿」だと考え、普及に努めています。根本にあるのは、保険業界の「常識」への疑問です。

そんな私にとって、いわゆる独立系の投信会社は大いに共感できる存在です。販売手数料に頼らず、長期保有を前提とするファンドを設定し、セミナー等を通じて賛同者の輪を広げていく動きが、業界は違っても「あるべき姿」を示しているように見えるのです。

ただ、「このままではマズいだろう」と感じる問題もあります。それは「認知度」の低さです。お客様から、私自身の「資産形成」について尋ねられるたびに痛感します。「独立系の投信、たとえば『セゾン投信』の『セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド』を利用しています」と回答しても、「それって何ですか？」と聞き返されるばかりなのです。それでも、明らかな反応が得られることがあります。

「既存の金融機関でおとなしくしていたら、いい給料をもらえそうなオジサン達が、何年も赤字が続きそうな会社を立ち上げて、休日も全国でセミナーやってるんですよ。」と伝えた時です。こう言っただけで「変わった人たちがいるものだ」と興味を持たれるようなのです。

幸い(?)「セゾン投信」の中野社長は、過日、「日経ヴェリタス」で「柔らかな物腰と端正な風貌で、ついた呼称が『積み立て王子』。だが、この王子、業界の慣習と戦い続ける異端の人でもある」と紹介されています。

私は、この「異端の王子」による戦いの「物語」がもっと語られるべきだと思います。

「セゾン投信」のセミナーに参加すると、「投資」と「投機」は全く違うことなどがよくわかり、勉強になります。一方で、世界経済の話等については「この場でしか聴けないことだろうか？」と感じてしまうのも事実です。

むしろ「草の根運動により、3年半に4万人の賛同者が集まりました」と、既存の金融機関には真似が出来ない「物語」を伝える方が、参加者のロコミを期待できそうな気がするのです。

金融の世界には、年間3%もの手数料が抜かれる「変額年金保険」のような商品を開発した保険会社や、それを「皆さまの資産形成の一助に」と売りまくる銀行など、「物語」には欠かせない「悪い奴ら」も揃っています。

世界の株式や債券に、分散して資金を積み立てていける「まっとうな商品」を扱う会社が、敵視すべき存在を明らかにして、お客様の「感情移入」を誘っても、あざとい印象は与えないだろうと愚考する次第です。

以上、「異端」だの「戦い」だのと連発し、わかったようなことを書き連ねましたが、私は、中野さんのことを「異端の人」だと感じたことは一度もありません。中野さんが「異端」に見えるとしたら、「見る側」が歪んでいるのだ、と思います。

そういう意味でも、これは「負けられない戦い」です。

微力ながら、私も応援します。大手金融機関に勤務している親族が、複数名いることも忘れます。1人でも多くの人を「味方」につけていきましょう。

【執筆者プロフィール】

(株)メディカル保険サービス取締役

2005年、大手生保の営業を経て代理店として独立。「生命保険の『畏』」(講談社+α新書)「“おすすめ”生命保険には入るな!」(ダイヤモンド社)「生命保険のウラ側」(朝日新書)などの著書がある。

オフィシャルサイト：<http://www.seihosoudan.com/>

セミナー・イベント情報

詳しくは当社HP セミナー情報をご覧ください。 <http://www.saison-am.co.jp/seminar/seminar.html>
 セミナーレベル ★:投資未経験者 ★★:初級 ★★★:中級

近日開催のセミナーは、下記一覧のとおりです。

(1)当社主催、共催セミナーのスケジュール

【東京】大手町		エグゼクティブのためのシンプル&スマート投資 「当世マネー事情の誤解を解く」		
★	6月18日(土) 14:00~16:30	日経ビル6階 セミナールーム2	参加費 1,000円	田村正之氏(日本経済新聞社編集委員) 加藤隆氏(ハンガード・インベストメンツ・ジャパン代表取締役)、中野晴啓
	今回のゲスト講師は、日本経済新聞で資産運用のほか保険や税金など、個人マネー全般に鋭く切り込む日本経済新聞社編集委員 田村正之氏です。 「外貨投資の誤解」と題して、外貨投資のメリットやデメリットなどについて分かりやすく解説頂きます。			
【東京】丸の内		草食投資隊プラス 第1回		
★	6月21日(火) 19:00~20:50	レオス・キャピタルワークス セミナールーム	参加費 無料	遠山正道氏(スマイルズ代表取締役) 渋谷健氏(コモンズ投信会長) 藤野英人氏(レオス・キャピタルワークス取締役 CIO(ひふみ投信))、中野晴啓
	『草食投資隊プラス』は草食投資隊 3名が毎回ステキなゲストをお迎えして『新たな価値』『社会』『未来』など、について楽しく語るセミナーです。参加されるすべてのお客様の未来がもっとよくなるための、情報や思考、感性などをお届けできればいいなと考えています。 記念すべき第一回のゲストは、スープ専門店「Soup Stock Tokyo(スープストックトーキョー)」を全国に展開し、草食投資隊が愛用しているネクタイブランド「giraffe(ジラフ)」丸の内のリサイクルショップ「PASS THE BATON(パスザバトン)」の主宰であるスマイルズの遠山正道氏です。 3月にテレビ東京の「ガイアの夜明け」にご出演なさるなど、今最も注目されている経営者の一人である遠山氏に、草食投資隊が迫ります。			
【東京】東池袋		「ゼロからはじめる投資のキホン」～投資の初心者さん限定～		
★	6月22日(水) 19:00~20:00	セゾン投信会議室 (サンシャイン 60 54F)	参加費 無料	瀬下哲雄(セゾン投信運用部ポートフォリオマネージャー)
	毎回、人気のセミナーですので、申込はお早めに！投資をはじめの前に知っておきたいポイントを凝縮してお伝えします。少人数でアットホームなセミナーですから、日頃なかなか聞けない基本的なことでもOK。皆様からの質問にしっかりお応えいたします。			

(2) 当社役職員が講師として参加するセミナーのスケジュール

【石川】輪島	これからの幸せなお金とのつきあい方、活かし方		
6月25日(土) 13:30~16:30	古窪邸	参加費 無料	渋澤健氏(コモンズ投信会長) 藤野英人氏(レオス・キャピタルワークス取締役 CIO (ひふみ投信))、中野晴啓
<p>これからの日本経済はどうなるのか？これからの幸せなお金とのつきあい方とは？地域活性化に役立つお金活かし方とは？運用のプロ3人が石川 輪島に結集！独自の草食投資のノウハウに加え、いかにひとりひとりが自立し行動し、地域の未来を創っていくのか、草食投資隊とともに考えていきましょう！ 明治時代に建てられた町屋「古窪邸」で開催される能登輪島での初セミナーです。</p>			
【富山】富山	運用のプロが教える草食系投資 ～3.11 東日本大震災後から立ち上がり力強く歩み出すために～		
6月26日(日) 13:30~16:30	富山総合情報センタービル 1階 セミナー室	参加費 500円	渋澤健氏(コモンズ投信会長) 藤野英人氏(レオス・キャピタルワークス取締役 CIO (ひふみ投信))、中野晴啓
<p>3・11後、大きな課題を与えられた私達が目指さなければならないものは何なのか？今のままではいけない、では、どう変わっていけばよい？ 希望が見えない人々を元気にしたい、幸せな資産形成を実現してほしい。そんな思いを共有する運用のプロ3人が富山に結集！独自の草食投資のノウハウに加え、「お金」とのつきあい方について、個人の自立と地域の活性化について、人々の元気にいかにつながるのか、講師3人とともに考えていきましょう。 3人のセミナーは富山初開催です！</p>			

<詳しくは> セゾン投信ホームページより、各セミナー主催者へお問い合わせください。

セゾン投信からのお知らせ

【社長 中野晴啓の本が出ます！】

6月9日(木) 配本

「投資信託は、この8本から選びなさい。」

～長期投資のプロが明かす、後悔しない正しい投信の選び方～

個人が長期的に資産形成するのに非常に便利な投資信託。
本書は現在日本に2000本以上もある投資信託から素晴らしいものを見分けるヒントが満載！30代でも50代でも3000万円を作る簡単な方法は「窓口ですすめられた投信は買わない」「積立で買う」「コストが安いものを買う」「全世界に分散投資するものを買う」たったそれだけ！長期投資のプロが調査して明らかになったお勧め投資信託はたった8本。

投資信託は、
この8本から
選びなさい。

30代でも、定年後でも、
積立だけで
3000万円つくれる！

セゾン投資信託代表取締役社長
中野晴啓
ダイヤモンド社
長期投資のプロが明かす、
後悔しない正しい投信の選び方

絶対買っちゃいけない！
投資信託は勧められた窓口で

ダイヤモンド社/(税込み 1575円)

【お客様へのお願い】

＜あなたの大切な書類が白紙に！！＞

最近人気の「間違えても消えるボールペン」で申込書、変更届などを記入されると、摩擦等により内容が消えてしまいます。お客様の大切な情報を正確にお手続きするためにも、「消えるボールペン」でのご記入はご遠慮ください。

一部でも内容が消えてしまった場合、ご返却させていただく場合がございます。

* 内容の訂正は二重線を引き、セゾン投信届出印で訂正印をご捺印の上、再度ご記入ください。

＜お引越しをされたお客様へ＞

セゾン投信ではお客様の登録住所に各種書類をお届けすることで「本人確認」をしております。そのため、郵便・メール便が転居先不明で返戻され、現住所の確認ができないお客様は、お取引を制限させていただく場合がございます。大変お手数ではございますが、お早めに住所変更のお手続きをお願いいたします。

※住所変更には変更届と新住所が記載されたご本人様確認書類が必要となります。

【変更届請求方法】

1. インターネットからのご請求

「ログイン」⇒「口座管理」⇒「登録情報一覧・書類請求」⇒「各種書類請求」へ進み「各種ご変更届」をご請求ください。

2. 【お急ぎの場合】お客様ご自身で印刷いただく方法

「セゾン投信トップページ」⇒「ご利用の手引き・各種変更のご案内」⇒「各種変更届」へ進み、「お名前・ご住所・お電話番号・お振込先指定金融機関のご変更届(PDF ファイル)」を印刷いただけます。郵送用の弊社宛「宛名ラベル」も印刷できます。

3. お電話でご請求いただく方法

セゾン投信お客様窓口

TEL 03-3988-8668(9:00～17:00 土日祝、年末年始を除く)

【買付・解約 受付不可日のお知らせ】(2011年6月3日～8月末日)

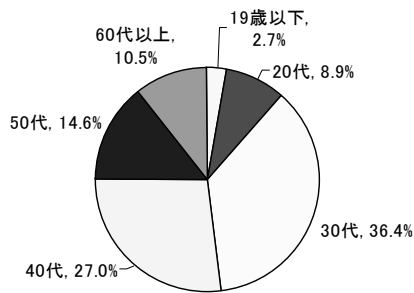
下記は2011年6月3日現在の当社取扱いファンドの休日(海外休日等)の情報です。当該海外休日等は日本の営業日の場合でも、信託約款に定める申込不可日としてご注文を受付することができません。当該海外休日等にいただいたご注文は、「翌営業日」を注文日として承ります。

セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	6月6日(月)、7月4日(月)、8月1日(月)
セゾン資産形成の達人ファンド	6月6日(月)、7月4日(月)、8月1日(月)、8月29日(月)

上記は信頼できると思われる資料に基づいて作成されていますが、その正確さや完全さに対する責任を当社が負うものではありません。各地の休業日は都合により変更されることがあり、下記もこれを反映すべく予告なしに変更される場合がありますので予めご了承下さい。

お客さまデータ

セゾン投信 会員数44,337口座
(2011年5月31日現在)



※4月末現在

今月の注目数字！

『62』

セゾン投信は積立専用ファンド？と勘違いされることがあるくらい積立をされている方が多いです。

そう、この「62」という数字は、セゾン投信のお客様で積立をされている方の割合『62%』です。

年代別にみると19歳以下で79%と最も高く、20代68%、30代69%、40代64%、50代52%、60代以上35%と若い年代ほど積立の利用率が高い事がわかります。若い方はまとまったお金がない分、何十年という長い時間があり、それが資産形成をする上での強みと言えます。

さて、来月は皆さんの実際の積立額を見ていきたいと思えます。皆さんいくら位積立をされているのでしょうか？

セゾン投信の素顔

「インセンティブの問題について思うこと」

2007年からの世界的な金融危機の発生原因の一つとされているのが、インセンティブの問題です。金融危機後に金融機関のボーナスについての批判が高まりましたが、ボーナスについては金額だけでなく、その支払方法にも問題があると言われています。

問題となっていたのはトレーダーなどに成果報酬で支払われるボーナスの計算方法で、短期間の収益だけを基に計算されるようになっていたことが、将来大きな損失が発生する可能性があっても短期的に儲かるほうを選ぶことを促すことになり、破滅的な結果に繋がる一つの要因となりました。

このような話は外国の金融機関に限った話ではなく、私たちの身近にも似たような状況はたくさん存在していると思います。ちなみに、私が勤めているセゾン投信には成果報酬のボーナスはありません。

運用部 瀬下哲雄

「お寺の英国式庭園（イングリッシュガーデン）」

鎌倉にある浄妙寺というお寺に、イングリッシュガーデンがあると聞いて先日行ってきました。浄妙寺でおまいりをして、坂道を上っていくと洋館（昔は貴族のお屋敷だったそうですが、いまはレストランになっています。）があり、その前にはお目当てのイングリッシュガーデンが！バラをはじめ美しい春の花が咲いていました。レストランのテラス席でランチを注文しました。そのレストランは石釜で焼いたパンが有名だそうです、みるからに愛情と手間がかかっている美しいお庭はそれだけでご馳走です。時間を忘れてのんびり食事をする事ができました。鎌倉にお気に入りのスポットを見つけて満足した一日でした。

管理部 水野美枝

